

# Book Review



## 「デンタルハイジーン」別冊 評価・治療・メンテナンスに役立つ！ 資料のとり方・活かし方

浅賀庸平 編著



Reviewer

上野博司 Hiroshi Ueno  
(東京都練馬区・上野歯科)

AB判, 148頁  
カラー  
定価 3,850円  
(本体 3,500円+税 10%)  
医歯薬出版刊  
2023年12月発行



歯科医療を行ううえで、何において  
もまず最初に習得しなくてはならない  
ものとして、“正確な資料採得”が行  
える、ということに議論の余地はない  
と思う。良質な資料が採得されてない  
となると、その後の診査・診断・治療  
計画が成り立たないことは言うまでも  
ない。

デジタル化によって整理や保存につ  
いては楽になった部分もあるとはい  
え、肝心の資料を採得する行為にお  
いては、やはり従来どおり術者の経験や  
勘所に頼るところが多いと言える。患  
者の反応を見ながら、時として厳しい  
視線を感じつつ、正確な資料採得を  
淡々とこなせるようになるまではかな  
り大変な道のりである。

昨今の歯科関係の書籍でこの資料採  
得に関する指南や記述があり、しかも  
簡潔にまとまっている良書はあまりお  
目にかからず、「新人の教育用に」と  
思っても、ちょうど良いものがなか  
か見当たらない。本書の構成と内容  
は、そんな時にぜひお手にとっていた  
だきたいものとなっている。

本書は、資料採得の意義について述  
べている Part 1 から始まり、Part 2 で  
はベーシック編として、顔貌写真、口  
腔内写真、X線写真、デンタルX線写  
真、パノラマX線写真、歯周組織検査、  
スタディモデル、Part 3 ではアドバ  
ンス編として歯科用コーンビームCT、  
口腔内スキャナー、セファログラム、  
マイクロスコープについての解説とい  
う内容で構成されており、現在一般  
的な歯科臨床で行われているほぼす  
べての資料採得について網羅されてい  
る。

特にそれぞれの項目において、と  
ても良質な臨床写真による説明があり、  
理解しやすくなっている。X線写真に  
おける歯周治療の経過例などには著  
者のこだわりが感じられ、歯科臨床に

する真摯な姿勢が想像される。

また、新しい資料採得の姿としてデ  
ジタルにフォーカスした機器や治療内  
容についても網羅されており、最新の臨  
床についても触れることができる。

サブタイトルにある「評価」「治療」  
「メンテナンス」についても、しっ  
かりとした解説がなされており、歯科  
衛生士に限らず新人からベテランの歯  
科医師に至るまで、すべての歯科医療  
従事者が読んでも、それぞれにとって  
学びが多いと確信できる良書である。

### 本書の構成

- Part 1 資料採得をはじめよう！  
Part 2 しっかり押さえておきたい  
ベーシック編
- 1 顔貌写真
  - 2 口腔内写真
  - 3 X線写真
  - 4 デンタルX線写真
  - 5 パノラマX線写真

- 6 歯周組織検査
  - 7 スタディモデル
- Part 3 知っておきたいアドバ  
ンス編
- 1 歯科用コーンビームCT (CBCT)
  - 2 口腔内スキャナー (IOS)
  - 3 セファログラム
  - 4 マイクロスコープ